

おはよ

障教組 X 展開中



高教組 HP

役立つ情報がいっぱい



兵庫県障害児学校教職員組合（障教組）

神戸市中央区北長狭通5丁目2-10

兵庫県高等学校教職員組合会館内

TEL 078-341-6745

全職員版 NO.2 2025.6.30

～インクルーシブ教育を考える～

6月21日拡大執行委員会の前に全教障教部部長 村田信子さんから「インクルーシブ教育」というテーマでご講演をいただきました。短い時間にギュッとエッセンスをちりばめたお話でした。出席者からは「インクルーシブ教育の認識が間違っていた」「インクルーシブ教育といっても、いろいろな取り組み方があったり、捉え方があるのだと知りました」「国や県の違いだけでなく、学校間や教員間でも捉え方が違うので研修や交流が必要だと思った」「普通校にも支援学校にも教員の数が必要であると実感しました」などなどたくさんの感想が寄せられました。

「インクルーシブ教育」とは国連の障害者権利条約が提起する「インクルーシブ教育」を実現していくことが国際的な課題となっています。「インクルーシブ教育」とは、障害のある子とい子がともに学ぶ教育」ととらえられることがあります、対象は障害のある子に限りませんし、文科省の言う「場所を同じくすること」だけが真のインクルーシブではありません。全教障教部が提言しようとしている「インクルーシブ教育」とは「すべての子どもを対象とし、障害のある子、病気の子、不登校状態の子、性的マイノリティの子、日本語を母国語としない子、貧困家庭にいる子、虐待を受けている子、ヤングケアラーなど多様なニーズを持った子供たちの発達を保障するために、すべての学びで行われる教育」です。「インクルーシブ教育」を実現するための改革のプロセスが重要です。これからも「インクルーシブ」について職場で大いに話題にしていきましょう！

2025障教組 第3回前期拡大執行委員会報告

根本的に先生が足りない！！

○2人担任を何とかして欲しい○強度行動障害の児童生徒の対応に先生たちは傷だらけになって対応しておられる○もう1部屋カームダウンの部屋があつたら落ち着けるのに…○先生が引っかかれたり噛まれたりしても、教員用の消毒薬がなくて消毒してもらえない○調理員さんがもう少し増えたら、ぎりぎりで回さなくて済むのに

…など 各学校の教職員の方の日々頑張っておられる切実な声が寄せられました。
教員の増員や、施設面の充実を図って欲しいことを確認しました。



ゆたかに署名 今年も取り組みます！！

今年度も県議会へ提出する請願署名「ゆたかに署名」を実施します。

夏休み頃、各分会から先生方へ署名の依頼があるかと思います。保護者・教職員どなたでも参加できます。子どもたちの豊かな教育環境を求めて、先生方のご協力をよろしくお願ひいたします。

その他の話題

★加古川地域の新設校の名称が決まりました！「かこがわ清流特別支援学校」

★神戸特別支援学校 移転計画、突然の新聞発表。

今後の動静に注目していきます。

「TEACHER'S CAFE 山ご飯を作って食べよう～」が開催されました！

5月11日に再度公園で山ご飯作り会をしました。年度当初の忙しさがまだある時期でしたが、新緑に癒されながら、参加者でワイワイとホットサンドとクラムチャウダーを作りました。話をしながら作って食べて、楽しい時間を過ごしました。今回予定していた元町駅からの山の中ハイキングは、体調不良者が多く断念。山ご飯のみになりましたが、参加された方々のリフレッシュになっていれば嬉しいです♡元町駅から再度公園へのハイキングはリベンジする予定です！皆さん、ハイキングまたはランチを楽しみに、ぜひ参加してください！

再度公園は元町駅から
歩くと2時間30分ほどの
ところにある自然豊かな
公園だそうです。



7月26日(土)27日(日)京都で全国寄宿舎学習交流会があります。参加希望があればお知らせください(^^)

お菓子の持ち
より大歓迎☆

子どもさんも
参加OK！！

組合員以外の参
加も大歓迎！！

みんなでワイワイしよう会

8月3日(日) 13:00～16:00 高教組会館

- 教材づくり①(高等部の重度の生徒さんや小・中学部児童生徒の音楽の授業に役に立つ!!)
- 教材づくり②(国語・自立活動の授業で、高等部生徒が小学部児童に絵本の読み聞かせをしている授業実践や教材製作や絵本選びのコツなどを教えていただきます)
- 卓球バー (前回、大好評だった白熱のプレーを再び!!)



お菓子を食べにいらしてもOK!! 愚痴を言いにくるだけでもOK!!
夏休みの午後、皆さんで楽しみましょう♪

参加申し込みはQRコードから。



障教組より～ みんなにお願いしたい『3つのこと』

- 1 組合費を払って障教組の活動を支えてほしい！
- 2 情報を受け取り、自分で考え判断する力をつけてほしい！
- 3 仲間とつながり、職場や仕事で「おかしい」と思ったら声を上げてほしい！

元気に楽しく働き続けるために、あなたとあなたの目の前の子どもを守るために、組合に入ろう！生きづらい時代をみんなでつながって歩んでいこう！

※ご加入の申し込みは、職場の組合員(『おはよ』を配っている人)や、高教組本部へ。